

PNC2013 NIHU 企画セッション

Pacific Neighborhood Consortium(環太平洋隣里協會: <http://pnclink.org>)の2013年度大会が、PNC Annual Conference and Joint Meetings 2013(PNC2013)として、12月9日～14日、京都大学で開催されるにあたり、人間文化研究機構は共同開催機関として参加することとなりました。研究資源共有化システム、日本関連在外資料調査研究事業、地域研究推進事業による研究資源の情報化の成果を、環太平洋地域の情報学研究者、人間文化研究者に広く知っていただく機会として、12月12日、下記のような企画セッションを開催します。NIHU 企画セッションでは英語・日本語の同時通訳を行います。

PNC2103 全日程への参加(事前申込制)とは別に、12月12日の会場での当日申し込みによる一日参加(PNCのセッション及びNIHU 企画セッション)ができます。

なお、12月12日の一日参加の参加費(PNC2013 アブストラクト集、会場費等)は3000円です。当日、百周年時計台記念館1階のPNC2013受付で参加手続の上、百周年記念ホール入口前のNIHU 企画セッション受付にお出で下さい。

人間文化研究資源の調査と情報化

NIHU's Activity on Research and Resource Sharing of Humanities

○日時 2013年12月12日(木) 9時開場、9時30分開始、17時50分終了

会場 京都大学 百周年時計台記念館・百周年記念ホール

○プログラム

セッション1 NIHU 研究資源共有化システム

9時30分～11時

報告1 nihuint: 多様な人文科学研究資源を統合するプラットフォーム 山田太造氏(東京大学史料編纂所)

報告2 GT-Tools: 人文科学研究資源の共有化における時空間情報の役割 関野樹氏(総合地球環境学研究所)

セッション2 日本関連在外資料調査研究事業-1

11時～12時

講演 An Island in the Middle of Europe: Switzerland and its Collections of East Asian Art

Hans Bjarne Thomsen 氏(チューリッヒ大学東洋美術歴史研究所)

セッション3 日本関連在外資料調査研究事業-2

13時30分～16時

報告3 シーボルト・コレクションのデータベース化: 「規準」資料としての意味を探る—ミュンヘン国立民族学博物館所蔵資料を中心に— 櫻庭美咲氏(国立歴史民俗博物館)

報告4 イェール大学所蔵日本関係資料について

近藤成一氏(東京大学史料編纂所)

報告5 植民地期台湾の日本関係資料

籠谷直人氏(京都大学人文科学研究所)

報告6 サンパウロブラジル日系移民史料館所蔵資料について

細川周平氏(国際日本文化研究センター)

セッション4 地域研究推進事業

16時15分～17時50分

報告7 東洋文庫における地域研究資源の情報化・共有化の取り組み

相原佳之氏(東洋文庫・現代中国地域研究拠点)

徳原靖浩氏(東洋文庫・イスラーム地域研究拠点)

報告8 『広島大学インド地理写真コレクション』構築の取り組み—INDAS (NIHU プログラム「現代インド地域研究」) 南アジア写真データベースとして— 宇根義己氏(広島大学・現代インド地域研究拠点)

○問い合わせ先 人間文化研究機構事務局研究支援係
03-6402-9234 shien@mih.uj.ac.jp